

ひろしまデジタルイノベーションセンター（HDIC）

1. センター設立の狙い・特徴

狙い	地域企業と大学/研究機関のデジタル技術高度化を支援し、国際競争力向上に貢献する。		
特徴	必要に応じた利用	計算規模に応じ スパコン/ワークステーション が選択可能	・すぐに利用可能なCAEソフトウェアを多数準備済み ・利用者が保有するCAEソフトウェアの導入も可能 ⇒ 必要に応じたソフト利用が可能
	利用へ丁寧なサポート	・WSの利用登録前にトライアル利用評価可能 ・各種ソフトウェアの操作研修を随時実施 ⇒ デジタルツール利用のハードルを縮小	産業利用/学術利用 どちらでも利用可能
	様々な利用形態	リモート利用も可能 (ソフトによる制限あり)	・部屋の連続利用の場合、24時間利用可能 ・自社との連絡等のためにWiFi環境を整備 ⇒ 端末ルームをサテライトオフィスとして利用可能

2. サービス内容

① HPC利用サービス

ひろしまデジタルイノベーションセンター

ワークステーション7台 (64GB 44core/台)

**CAEソフト
ライセンス**

利用種別に応じた日単位固定料金で利用
一般的な事務用端末の約10倍のスピード！

ウイルス感染や内部犯行を防ぐセキュリティ対策

< スパコン利用 >

自社からクラウドWSおよび
スパコンを利用する

● VPN接続でセキュリティ
は確保
● クラウドWSで高速に
前処理・後処理可能
● 移動の手間がなく
時間活用ができる
△ 大容量データの
転送時間が増加

利用者
企業・
大学等

VPN接続
リモート利用

② CAE利用サービス

※下記は抜粋です。詳しくはお問い合わせください。

区分	解析の分類	流体解析	ソルト名	リモート	ワークステーションライセンス	スーパーコンピュータライセンス
研究開発系	流体解析	○	SCRUY/Tetra	○	○	○
	線形構造解析	○	MSC Nastran	○	○	-
	非線形構造解析	○	LS-DYNA	○	○	○
	機構解析	○	Adams	○	○	-
	電磁界解析	-	ANSYS HFSS	-	-	-
	音響解析	-	Actran	-	○	-
	解析プリポスト処理	-	HyperMesh	-	○	-
製造系	プレス成型シミュレーション	○	AutoForm ^{plus}	○	○	-
	鋳造シミュレーション	○	JSCAST	○	○	-

③ MBD/CAE人材育成サービス

オンライン中心

MBDプロセス研修

アドバンス、
エキスパートも
開催します！

MBD戦略・思想、V字プロセス、仕事の進め方変革の理解

対象者：研究開発系技術者

- 品質向上
- 開発業務の大幅な効率化
- 新たな商品価値の創造

● 7月・12月・2月 オンライン研修開催
● 8月・10月・11月・3月 オンデマンド研修開催

MBD/CAE詳細設計研修

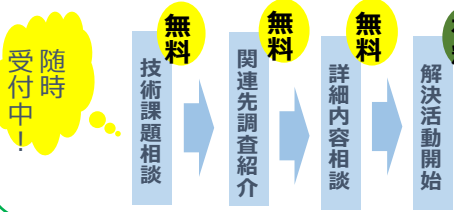
各部品の詳細設計で求められる解析技術の習得

対象者：研究開発・製造系技術者

- 実習編 (2~6日間)
解析の基礎~ソフトウェアのオペレーションまでの座学と実習
長期間の共同研修 (デジタルものづくり塾) も開催
- 理論編 (半日間)
MBD/CAEの基礎となる工学知識を基礎から“学び直し”

④ 技術課題解決支援サービス

技術課題解決のためのMBD/CAE活用について ご相談ください。



企業・大学の国際競争力の向上
MBD適用拡大・人材ネットワーク構築

お問い合わせ

公益財団法人 ひろしま産業振興機構 **ひろしまデジタルイノベーションセンター**

〒739-0046 東広島市鏡山3-10-32 電話：(082) 426-3250 FAX: (082) 426-3250 E-mail：hdic@hiwave.or.jp

ホームページ：<https://www.hiwave.or.jp/hdic/>

